

作成年月日	平成30年10月22日
作成部局課室名	企画県民部広聴課

第2回県民モニターアンケート 「地域安全まちづくりの推進について」の調査結果

第2回県民モニターアンケート調査「地域安全まちづくりの推進について」の調査結果をとりまとめました。アンケート結果は、今後の地域安全まちづくりの取り組みに活用します。

1 調査概要

- (1) 調査対象者：県民モニター 2,331人
(2) 調査期間：平成30年7月30日(月)
~8月13日(月)[15日間]
(3) 調査方法：県ホームページ上のアンケートフォームに入力
(4) 回答者数：1,736人(回答率74.5%)

<参考 - 対象者及び回答者属性>

		対象者	回答者	回答率
総数		2,331	1,736	74.5%
性別	男性	1,128	876	77.7%
	女性	1,203	860	71.5%
年代別	10~20代	125	58	46.4%
	30代	269	173	64.3%
	40代	473	330	69.8%
	50代	464	355	76.5%
	60代	494	410	83.0%
	70代以上	506	410	81.0%

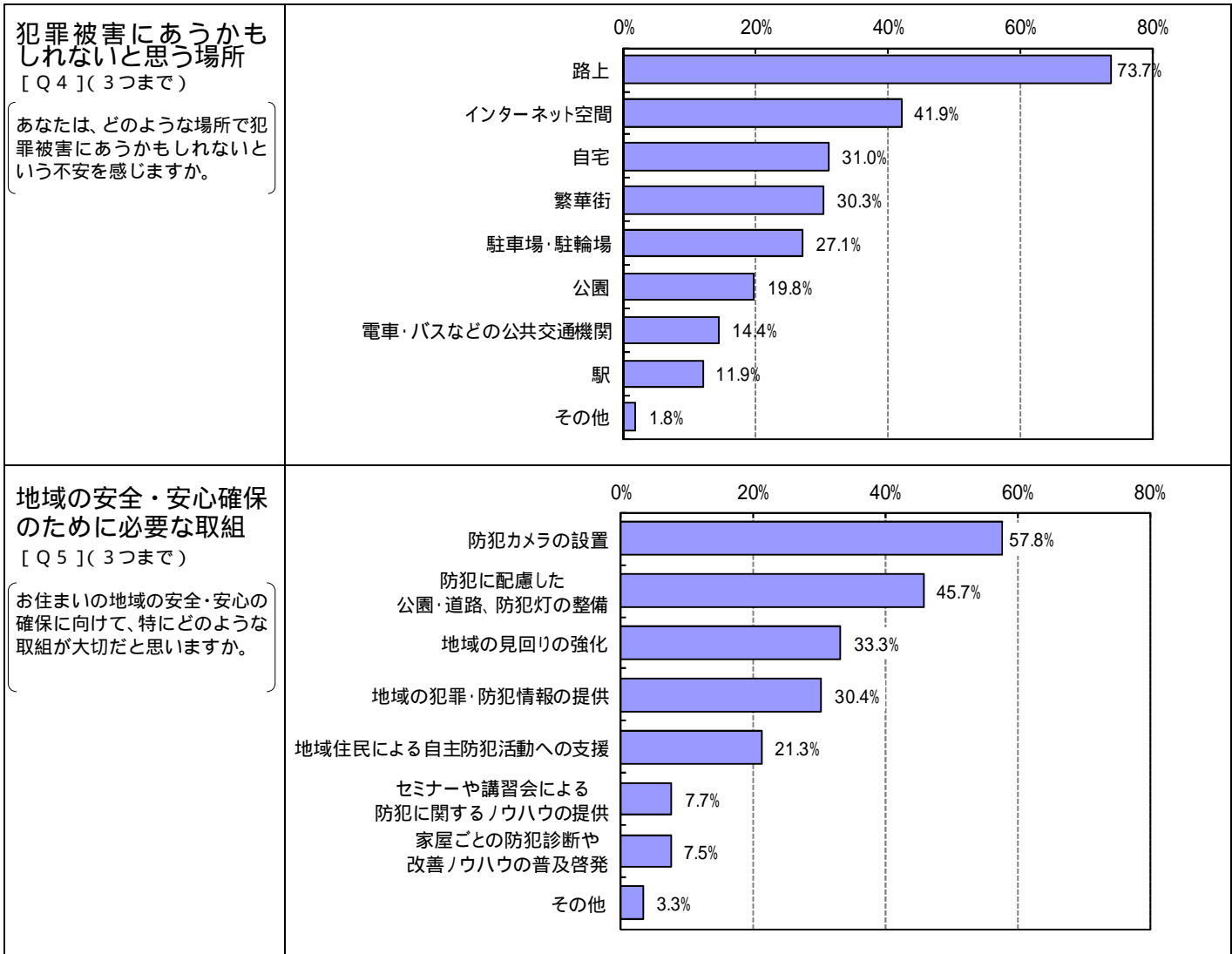
2 調査結果の概要

項目	結果概要
犯罪被害への不安と不安を感じる理由	犯罪被害にあうのではないかと不安について、「不安である(6.3%)」「やや不安である(37.3%)」を合わせた『不安』は43.6%であり、「まあ安心している(37.8%)」「安心している(4.0%)」を合わせた『安心』は41.8%となった。 前回の調査(平成27年度)と比較すると、『不安』は6.8ポイントの減少(50.4% 43.6%)、『安心』は5.5ポイントの増加(36.3% 41.8%)となっている。 不安を感じる理由は「一般的にモラルが低下してきていると思うから(45.0%)」が最も多く、次に「テレビ・新聞等でよく犯罪事件の報道を目にするから(43.5%)」が続いている。
具体的に不安を感じる犯罪・事案	具体的に不安を感じる犯罪・事案は、「空き巣などの侵入窃盗(67.7%)」が最も多く、次に「インターネットを利用した犯罪(43.3%)」、「ひったくり(25.3%)」が続いている。
犯罪被害にあうかもしれないと思う場所	犯罪被害にあうかもしれないと思う場所は「路上(73.7%)」が最も多く、続いて「インターネット空間(41.9%)」、「自宅(31.0%)」、「繁華街(30.3%)」となった。
地域の安全・安心確保のために必要な取り組み	地域の安全・安心確保のために必要な取り組みは、「防犯カメラの設置(57.8%)」が最も多く、次に「防犯に配慮した公園・道路、防犯灯の整備(45.7%)」、「地域の見回りの強化(33.3%)」が続いている。
自らが行う安全・安心のための取り組み	自らが行う安全・安心のための取り組みとして、以前からしている取り組みで最も多いのは「声かけ運動(46.2%)」次に「門灯の一晩中の点灯(43.1%)」となった。今後してみたい取り組みで最も多いのは「防犯セミナー・講習会への参加(54.5%)」次に「地域への防犯情報の提供(47.6%)」となった。
声かけ運動・こどもの見守り活動・防犯パトロールをしたいと思わない理由	声かけ運動・こどもの見守り活動・防犯パトロールのいずれか一つでも「したいとは思わない」と答えた人がその理由とするのは、「時間がないから(36.2%)」が最も多く、次に「健康状態や体調に不安があるから(23.3%)」、「一緒に参加する知人や友人がいないから(18.6%)」、「取組を行うための支援がない(17.9%)」が続いている。

<p>子どもたちにとっての治安状況と危険だと思う理由</p>	<p>子どもたちにとっての治安状況について、「安全だと思う(5.2%)」「どちらかといえば安全だと思う(51.2%)」を合わせた『安全だと思う』は56.4%となった。「危険だと思う(2.8%)」「どちらかといえば危険だと思う(13.0%)」を合わせた『危険だと思う』は15.8%となった。</p> <p>前回の調査(平成27年度)と比較すると、『安全だと思う』は3.4ポイントの増加(53.0%→56.4%)、『危険だと思う』は3.2ポイントの減少(19.0%→15.8%)となっている。</p> <p>危険だと思う理由で最も多いのは、「通学路、公園等に防犯カメラが設置されていないから(50.2%)」が最も多く、次に「子どもが被害者になる事件の報道をよく目にするから(42.9%)」が続いている。</p>
<p>子どもたちを犯罪から守るために必要な取り組み</p>	<p>子どもたちを犯罪から守るために必要な取り組みは、「通学路などへの防犯カメラや防犯灯の設置(51.3%)」と、「登下校時などの子どもの見守り活動の強化(51.0%)」が半数を上回った。</p>
<p>犯罪被害者等の支援に必要な取り組み</p>	<p>犯罪被害者等の支援に必要な取り組みは、「カウンセリング、心のケア(65.9%)」が最も多く、次に「警察、区市町、犯罪被害者等支援団体等の連携強化(50.4%)」「弁護士等による法律相談(46.5%)」が続いている。</p>
<p>犯罪被害者等支援窓口の認知度</p>	<p>犯罪被害者等支援窓口について「警察における相談窓口(61.1%)」「県や市町における相談窓口(56.2%)」は半数以上の人を知っていた。</p>
<p>再犯防止のために必要な取り組み</p>	<p>再犯防止のために必要な取り組みとしては、「住まいや就労など、安定した生活基盤を築くための支援(55.7%)」が最も多く、続いて「刑務所等での矯正プログラムの充実(42.1%)」「刑の厳罰化(41.7%)」「孤立を防ぐ環境づくりなど地域ぐるみでの支援(39.7%)」となった。</p>

3 調査結果

項目	アンケート結果																																				
<p>犯罪被害への不安 [Q 1] (1 つ選択)</p> <p>〔 Q 1 あなたは、お住まいの地域において、犯罪被害にあうのではないかと不安をどの程度感じていますか。 〕</p>	<table border="1"> <caption>Q1 アンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安心している</td> <td>4.0%</td> </tr> <tr> <td>不安である</td> <td>6.3%</td> </tr> <tr> <td>やや不安である</td> <td>37.3%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>14.6%</td> </tr> <tr> <td>まあ安心している</td> <td>37.8%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	安心している	4.0%	不安である	6.3%	やや不安である	37.3%	どちらでもない	14.6%	まあ安心している	37.8%																								
回答	割合																																				
安心している	4.0%																																				
不安である	6.3%																																				
やや不安である	37.3%																																				
どちらでもない	14.6%																																				
まあ安心している	37.8%																																				
<p>不安を感じる理由 [Q 2] (2 つまで)</p> <p>Q 1 で「不安である」又は「やや不安である」と回答した人 (758 人) に質問。</p> <p>〔 Q 2 Q 1 で「不安である」又は「やや不安である」と回答された方にお尋ねします。そのように思われる主な理由は何ですか。次の中からお選びください。 〕</p>	<table border="1"> <caption>Q2 アンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般的にモラルが低下してきていると思うから</td> <td>45.0%</td> </tr> <tr> <td>テレビ・新聞等でよく犯罪事件の報道を目にするから</td> <td>43.5%</td> </tr> <tr> <td>住んでいる地域に暗がりや見通しの悪い場所等の死角が多いから</td> <td>27.0%</td> </tr> <tr> <td>地域のコミュニティが希薄になってきたから</td> <td>24.5%</td> </tr> <tr> <td>防犯カメラや防犯灯が設置されていないから</td> <td>20.8%</td> </tr> <tr> <td>住んでいる地域でよく犯罪が発生するから</td> <td>12.9%</td> </tr> <tr> <td>過去に犯罪被害に遭ったことがあるから</td> <td>11.7%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>12.4%</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	一般的にモラルが低下してきていると思うから	45.0%	テレビ・新聞等でよく犯罪事件の報道を目にするから	43.5%	住んでいる地域に暗がりや見通しの悪い場所等の死角が多いから	27.0%	地域のコミュニティが希薄になってきたから	24.5%	防犯カメラや防犯灯が設置されていないから	20.8%	住んでいる地域でよく犯罪が発生するから	12.9%	過去に犯罪被害に遭ったことがあるから	11.7%	その他	12.4%																		
理由	割合																																				
一般的にモラルが低下してきていると思うから	45.0%																																				
テレビ・新聞等でよく犯罪事件の報道を目にするから	43.5%																																				
住んでいる地域に暗がりや見通しの悪い場所等の死角が多いから	27.0%																																				
地域のコミュニティが希薄になってきたから	24.5%																																				
防犯カメラや防犯灯が設置されていないから	20.8%																																				
住んでいる地域でよく犯罪が発生するから	12.9%																																				
過去に犯罪被害に遭ったことがあるから	11.7%																																				
その他	12.4%																																				
<p>具体的に不安を感じる犯罪・事案 [Q 3] (3 つまで)</p> <p>〔 Q 3 あなたは、どのような犯罪・事案に不安を感じていますか。 〕</p>	<table border="1"> <caption>Q3 アンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>犯罪・事案</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空き巣などの侵入窃盗</td> <td>67.7%</td> </tr> <tr> <td>インターネットを利用した犯罪</td> <td>43.3%</td> </tr> <tr> <td>ひったくり</td> <td>25.3%</td> </tr> <tr> <td>暴行・傷害</td> <td>22.9%</td> </tr> <tr> <td>振り込め詐欺などの詐欺</td> <td>20.2%</td> </tr> <tr> <td>わいせつ事犯・痴漢</td> <td>19.4%</td> </tr> <tr> <td>車上ねらい</td> <td>19.1%</td> </tr> <tr> <td>誘拐等子どもをねらう犯罪</td> <td>14.5%</td> </tr> <tr> <td>声かけ(不審者からの呼びかけ)</td> <td>14.2%</td> </tr> <tr> <td>少年い集(たむろ)</td> <td>10.8%</td> </tr> <tr> <td>自転車・オートバイ盗</td> <td>9.4%</td> </tr> <tr> <td>器物損壊</td> <td>8.8%</td> </tr> <tr> <td>ストーカー犯罪</td> <td>5.9%</td> </tr> <tr> <td>自動車盗</td> <td>5.0%</td> </tr> <tr> <td>自動車等の部品盗</td> <td>4.2%</td> </tr> <tr> <td>薬物犯罪</td> <td>2.8%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2.6%</td> </tr> </tbody> </table>	犯罪・事案	割合	空き巣などの侵入窃盗	67.7%	インターネットを利用した犯罪	43.3%	ひったくり	25.3%	暴行・傷害	22.9%	振り込め詐欺などの詐欺	20.2%	わいせつ事犯・痴漢	19.4%	車上ねらい	19.1%	誘拐等子どもをねらう犯罪	14.5%	声かけ(不審者からの呼びかけ)	14.2%	少年い集(たむろ)	10.8%	自転車・オートバイ盗	9.4%	器物損壊	8.8%	ストーカー犯罪	5.9%	自動車盗	5.0%	自動車等の部品盗	4.2%	薬物犯罪	2.8%	その他	2.6%
犯罪・事案	割合																																				
空き巣などの侵入窃盗	67.7%																																				
インターネットを利用した犯罪	43.3%																																				
ひったくり	25.3%																																				
暴行・傷害	22.9%																																				
振り込め詐欺などの詐欺	20.2%																																				
わいせつ事犯・痴漢	19.4%																																				
車上ねらい	19.1%																																				
誘拐等子どもをねらう犯罪	14.5%																																				
声かけ(不審者からの呼びかけ)	14.2%																																				
少年い集(たむろ)	10.8%																																				
自転車・オートバイ盗	9.4%																																				
器物損壊	8.8%																																				
ストーカー犯罪	5.9%																																				
自動車盗	5.0%																																				
自動車等の部品盗	4.2%																																				
薬物犯罪	2.8%																																				
その他	2.6%																																				

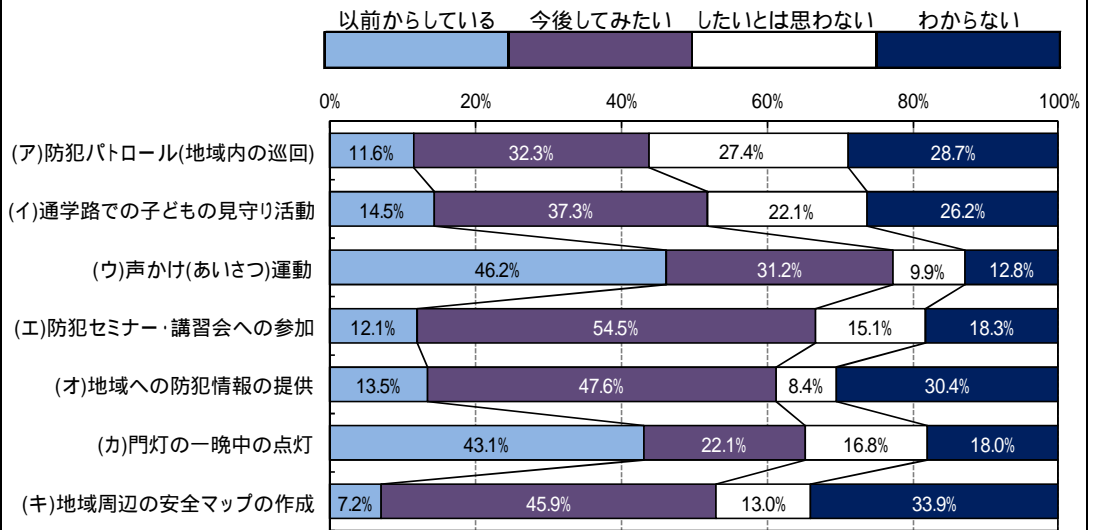


自らが行う安全・安心のための取組

[Q 6 -ア~キ] (1つ選択)

Q 6 地域の安全・安心を確保するために、あなたがしていることや、してみようと思うことがありますか。次にあげているそれぞれの取組について、あてはまるものをお選びください。

- ア 防犯パトロール(地域内の巡回)
- イ 通学路における子どもの見守り活動
- ウ 声かけ(あいさつ)運動
- エ 防犯セミナー・講習会への参加
- オ 地域への防犯情報の提供
- カ 門灯の一晩中の点灯(門灯点灯運動)
- キ 地域周辺の安全マップの作成

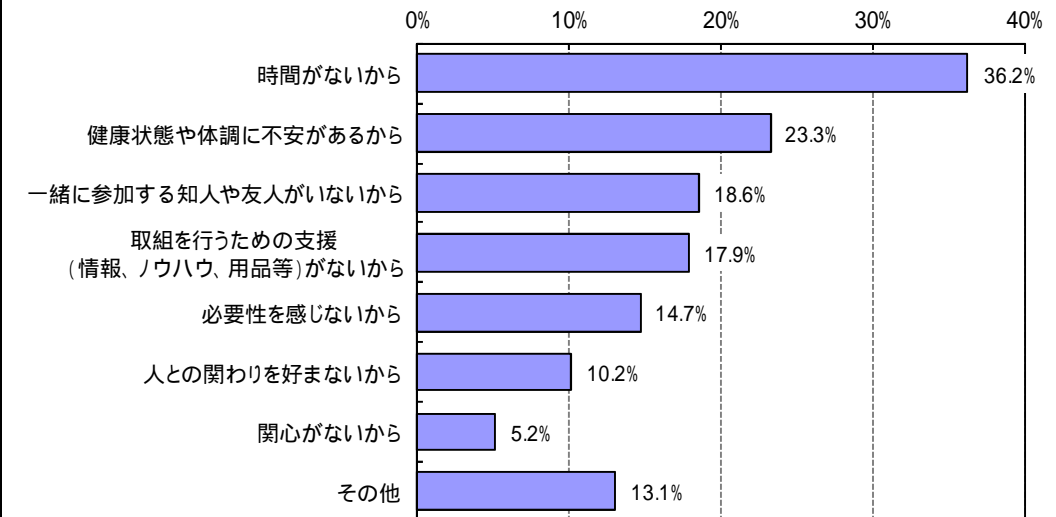


声かけ運動・こどもの見守り活動・防犯パトロールをしたいと思わない理由

[Q 7] (いくつでも)

Q 6 のア、イ、ウのいずれか1つでも「したいとは思わない」とした人(619名)に質問。

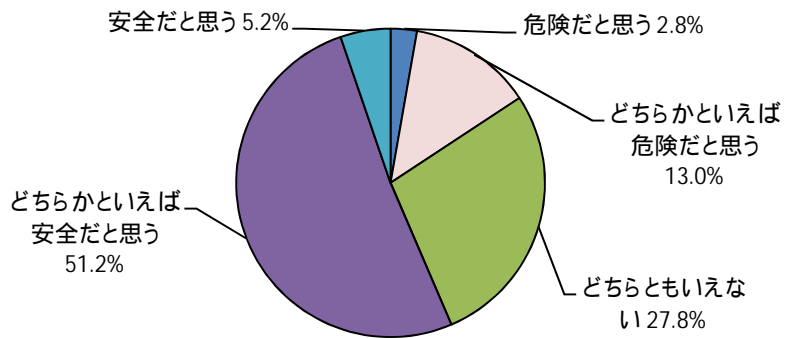
Q 7 そのような活動に参加したいとは思わない理由は何ですか。



子どもたちにとっての治安状況

[Q 8] (1 つ選択)

Q 8 あなたの住まいの地域は、子どもたちにとって、どのような治安状況だと感じますか。

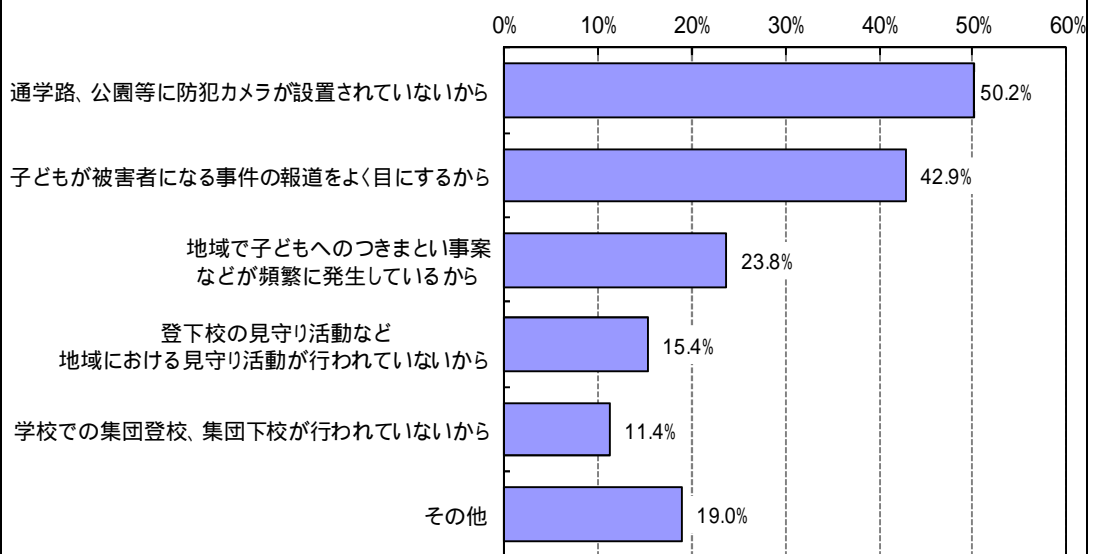


危険だと思う理由

[Q 9] (2 つまで選択)

Q 8 で「危険だと思う」又は「どちらかといえば危険だと思う」と回答した人(273名)に質問。

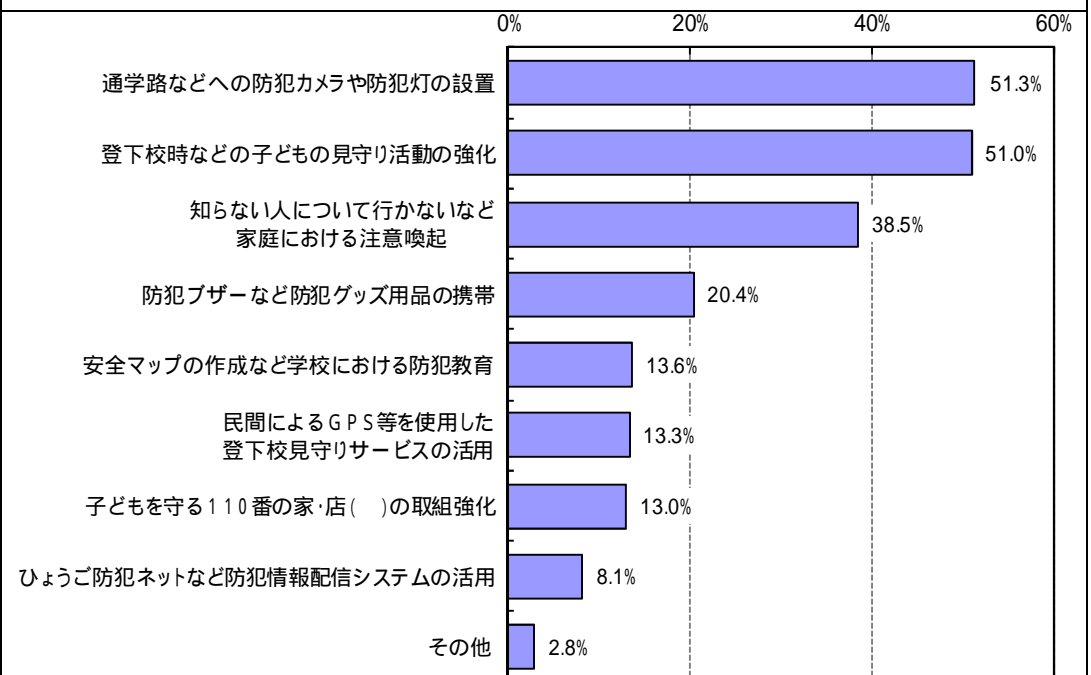
Q 9 そのように思われる主な理由は何ですか。次の中からお選びください。

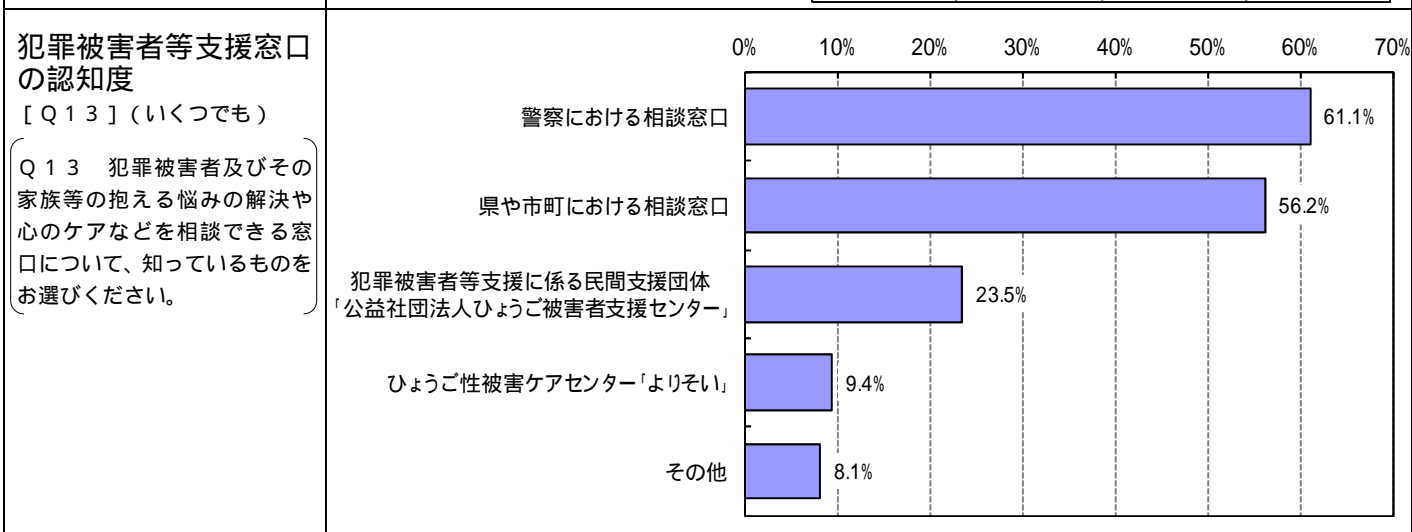
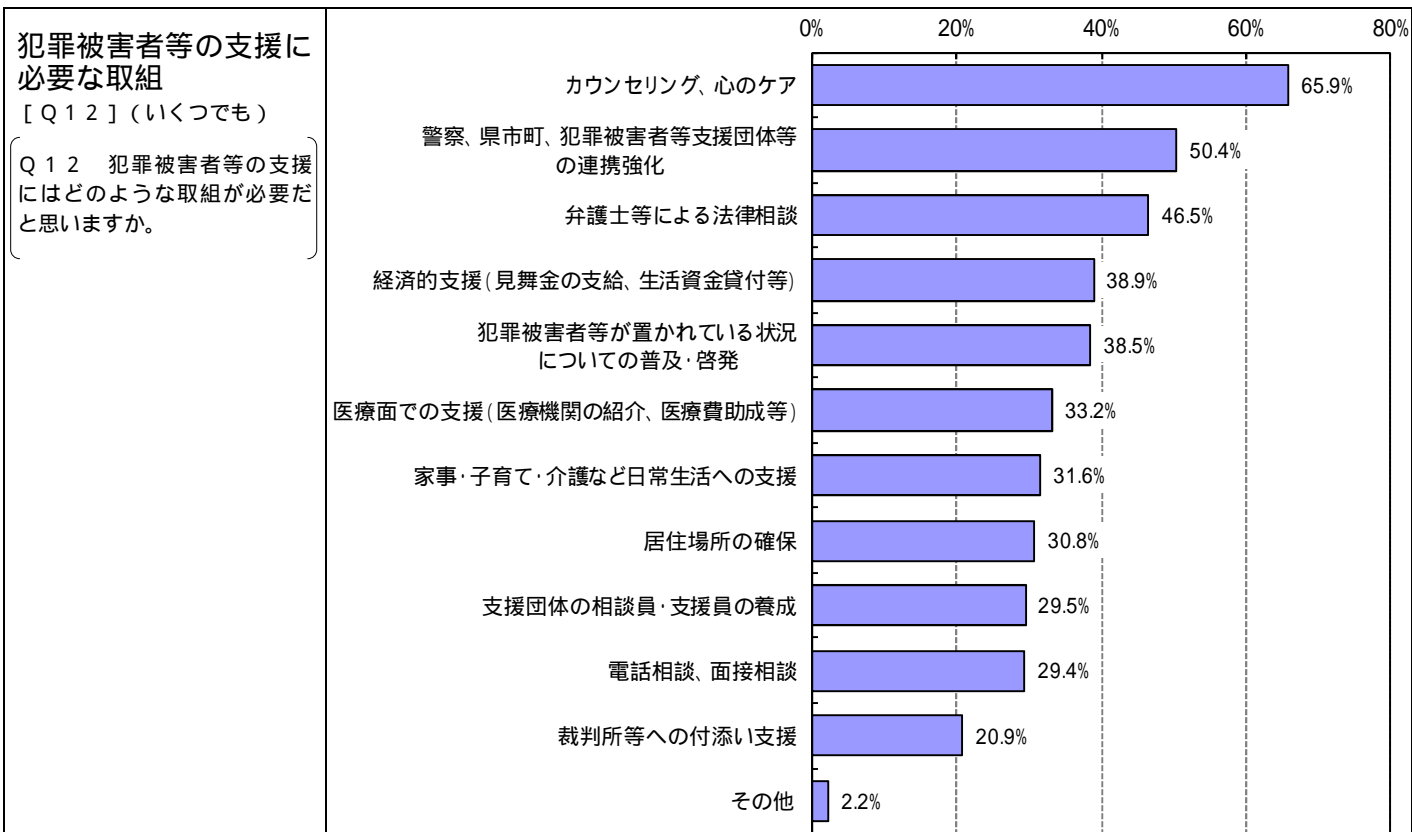


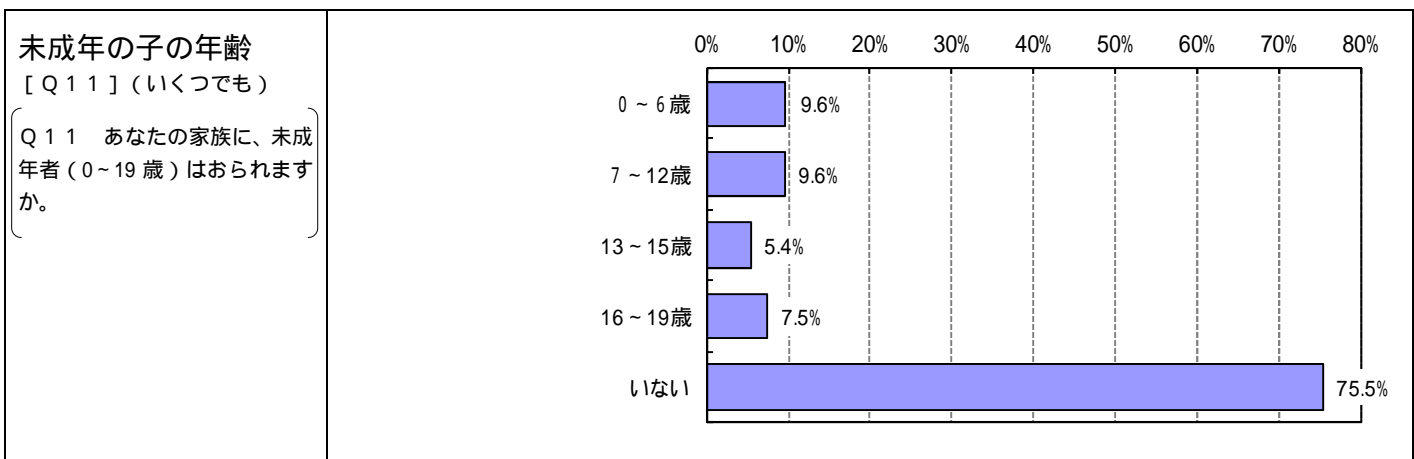
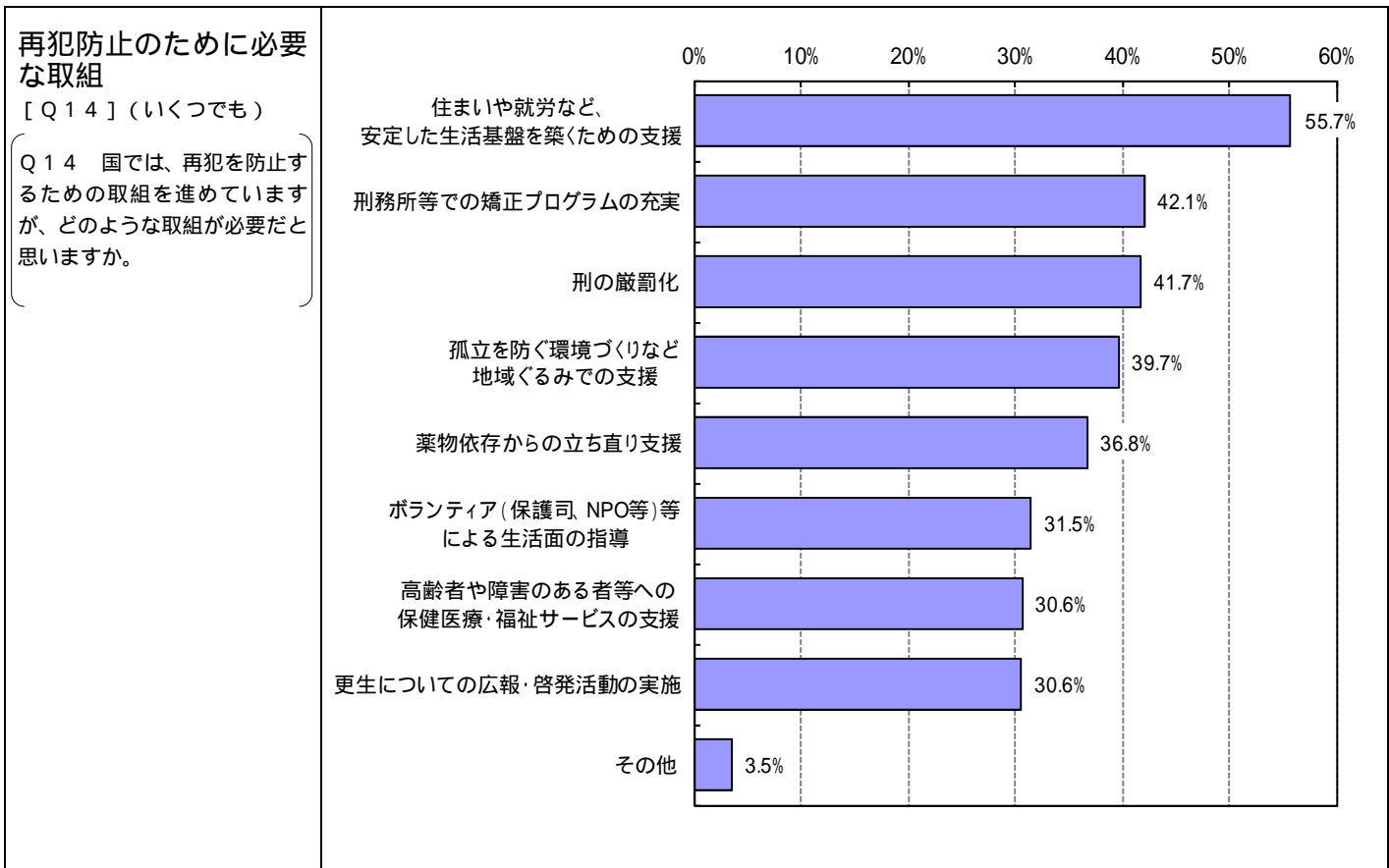
子どもたちを犯罪から守るために必要な取組

[Q 10] (2 つまで選択)

Q 10 お住まいの地域の子どもたちが犯罪に巻き込まれないためには、どのような取組が特に大切だと思いますか。







【 問い合わせ先 】

企画県民部広聴課 (TEL078-362-3021)